

相談窓口「わかさぼ」、区市町村支援、普及啓発に加え、令和8年度からユースクリニックへの補助を行うことにより、ユースヘルスケアを推進する。

▶ 相談窓口「わかさぼ」

中高生等の思春期特有の健康上の悩みなどに対応するための相談窓口「とうきょう若者ヘルスサポート（わかさぼ）」を設置し、電話・メール・対面形式で応じる。

R7年度に作成した広報動画の広告配信を強化、若者を対象とした既存イベントに広報・普及啓発ブースを出展、SNS広告（LINE広告・リスティング広告）の継続

▶ 普及啓発

ユースヘルスケアに関する普及啓発のため、ホームページによる広報活動を実施する。
※令和8年度から、子供政策連携室より事業移管

ホームページ「TOKYO YOUTH HEALTH CARE」を運営

▶ ユースクリニックへの補助

中高生等の若者を対象に、身体・心の悩みに関する相談支援を行う医療機関を都独自に補助することで、若者が身近な医療機関で相談しやすい仕組みを作る。

▶ 区市町村支援

妊娠適齢期や婦人科疾患等に関する相談支援・健康教育・普及啓発を実施する区市町村を支援する。

